

常盤井水

キンシ正宗醸造所がある場所の下から湧き水である常盤井は、歴史的に自然の恵と呼ばれ、「自然の贈り物」または「命の水」と呼ばれている。今日、キンシ正宗醸造所が、この天然資源を活用するため伏見に移転してからほぼ 140 年が経過したが、今でも 1 時間ごとに 70 トンの新鮮な水が湧き出ている。

この湧き水は、カルシウムとカリウムが豊富で、なめらかで、柔らかい日本酒を作るのに最適である。水は 1985 年に環境省が選定した名水百選または「日本名水百選」に登録されている御香宮神社の湧き水と同じである。